

第2期日光市まち・ひと・しごと創生総合戦略令和5年度進捗状況

1 進捗管理及び進捗評価について

総合戦略の4つの基本目標達成のため、成果指標とKPI（重要業績評価指標）の数値が目標値に近づいているか、進捗管理を行う。また、進捗評価のため、基本目標の総合評価及びKPIの進捗状況による戦略の評価を行う。

2 評価の方法

評価実施にあたり、成果指標とKPIの進捗率を記載するほか、基本目標の総合評価及びKPIの進捗状況による戦略の評価を実施する。

（1）基本目標の総合評価

基本目標の総合評価は、次の表による戦略の評価に成果指標の進捗を加味し評価する。

		戦略①の評価			
		◎	○	△	□
戦略②の評価	◎	A	B	B	C
	○	B	B	C	C
	△	B	C	C	D
	□	C	C	D	D

（2）KPIの進捗状況による戦略の評価

KPIの進捗状況による戦略の評価は、KPIの結果により、原則次の表によって評価する。

		KPI①の進捗率			
		100%～	80～99.9%	30～79.9%	0～29.9%
KPI ② の 進捗率	100%～	◎	◎	○	△
	80～99.9%	◎	○	△	△
	30～79.9%	○	△	△	□
	0～29.9%	△	△	□	□

3 評価結果の公表

評価結果は市ホームページで公表する。

基本目標 1 安心して働くことができ、安定した生活を支える「しごと」をつくる

《成果指標》

納税義務者の総所得金額（千円）

	現状値	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
指標	100,818,642	102,152,376	102,152,376	102,250,000	102,250,000	102,350,000
実績	100,818,642	102,152,376	102,603,135	103,757,060		
進捗	-	-	100.4%	101.5%		

総合評価

A

《重要業績評価指標(KPI)の進捗状況》

サロンを活用した新規起業者数(累計)(人) 商工課

	現状値	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	20	20	31	38	46	55
実績	20	24	30	35		
進捗	-	120%	96.8%	92.1%		

ビジネス交流会マッチング出展社数(社) 商工課

	現状値	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	7	7	7	8	9	10
実績	7	—	26	33		
進捗	-	0%	371.4%	412.5%		

認定農業者数(単位：人) 農政課

	現状値	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	271	271	271	271	271	271
実績	276	270	275	282		
進捗	-	99.6%	101.5%	104.1%		

【KPI の進捗状況による戦略の評価】

戦略①雇用の確保	◎	KPI : サロンを活用した新規起業者数(累計)(人) ビジネス交流会マッチング出展社数(社)
【主な取組内容】		【今後の方針】
起業・創業支援サロンを活用した起業者支援を行い、60人の相談を受け、5人が起業した。		相談者からの意見・要望等を聞きながら、サロンの今後のあり方も含め、起業者等のニーズにあったサポート体制の充実を図りつつ、伴走型支援の取組みを強化・推進する。
産業の振興や雇用機会の拡大及び地域経済の活性化を目的として、奨励金等を交付。R5は1社2,280千円を交付。		・ニーズに沿った座談会やセミナーの開催 機会を捉え、企業に対し奨励金等の制度周知を行い、産業の振興や雇用機会の拡大及び地域経済の活性化を図る。

戦略②多産業連携によるしごとの創出	◎	KPI： 認定農業者数
【主な取組内容】		【今後の方針】
農村における男女共同参画を推進するための講演会を開催した。(参加者57名)		農業経営における女性の位置付けを明確化するため、家族経営協定の締結を推進するとともに、認定農業者への誘導を図る。
農業と商工業が連携し、日光産もち米を使用した商品開発に向け、加工用もち米の作付けに取り組む農業者に日光産米販路拡大支援事業費補助金を交付した。(個人12名、法人2者)		日光産米販路拡大支援事業費補助金の補助期間を令和6年度までの3カ年としていることから、市補助金に頼らない生産者支援の方法を検討する。
「日光の木」利用促進事業として、新築住宅等への資材支給を16件、公共スペースの木製品整備としてベンチを14基、PR用杉箸を2000組製作した。		支給対象を増改築にも広げ、日光の木の利用促進を図る。

基本目標 2 地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる

《成果指標》

観光入込客数（万人）

	現状値	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	834.4	930	1,040	1,090	1,170	1,250
実績	834.4	789.1	872.3	992.5		
進捗	-	84.8%	83.9%	91.1%		

総合評価	B
------	----------

《重要業績評価指標(KPI)の進捗状況》

社会動態の改善(転入－転出)(人)

総合政策課

	現状値	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	△446	△430	△430	△366	△326	△286
実績	△446	△355	△160	△135		
進捗	-	121.1%	268.6%	271.1%		

空き家情報を活用した移住者数(累計)(人)

建築住宅課

	現状値	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	32	39	44	51	60	70
実績	32	33	35	39		
進捗	-	84.6%	79.5%	76.5%		

ワーケーション実施支援事業補助件数(累計)(件)

総合政策課

	現状値	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	3	10	36	60	84	108
実績	3	16	56	259		
進捗	-	160%	155.6%	431.7%		

【KPI の進捗状況による戦略の評価】

戦略①観光地づくりの推進	◎	KPI : ワーケーション実施支援事業補助件数
【主な取組内容】		【今後の方針】
ワーケーションを実施する民間企業又は社員に宿泊費等の補助を行った。利用者が増えており、日光市で行うワーケーションの認知が広がった。		日光市でのワーケーションの魅力発信を継続的に行うとともに、リピーターの獲得や企業単位の利用を促進する。
首都圏向け観光誘客プロモーションとして、当市主催の商談会を実施。43 社が参加。		今後も定期的かつ継続的に商談会を開催することで、首都圏の旅行会社等と市内観光事業者が

			つながる場をつくり、旅行商品造成などにつなげる。
アドベンチャーツーリズム促進支援補助事業を実施。5社から申請があり、新規ツアーのためにカヤックやスノーシュー等の購入やアウトドア小屋サウナの整備を実施。			引き続き、豊富な自然、歴史、文化を体験できるアドベンチャーツーリズムの新規造成及び既存事業の魅力向上を図る。
戦略②定住促進	○	KPI :	社会動態の改善 空き家情報を活用した移住者数
【主な取組内容】			【今後の方針】
市HPに、移住に関する情報や日光での暮らしに役立つ情報を「日光暮らし」として発信。			移住者である地域おこし協力隊と連携し、移住者目線で必要な情報を掲載していく。
空き家バンクの成約は6件で、移住件数は3件であった。空き家バンクリフォーム補助金制度を開始し、1件の利用があった。			空き家バンクリフォーム補助金による移住者への支援を継続するとともに、移住希望者のニーズに合った物件提供のため、農地付き空き家の取扱いに向け、関係機関との調整を進める。
日光ファンを拡大するための情報発信として、「日光隠れすぎ遺産」事業を実施。動画配信では再生回数が18万回を超え多くの人が視聴。			令和6年度も同事業を実施。また、マーケティング調査を実施し、データに基づく分析を行い、次年度以降の更なる事業発展を検討する。
令和5年度は、地域おこし協力隊3名が活動した。協力隊終了後、定住した方に対し、定住支援金(家賃補助)、起業等支援補助金等の支援を行った。			地域おこし協力隊の任務をフリー提案型から、移住定住促進、観光振興・誘客宣伝、森林整備促進といったミッション特化型に変更し、課題解決への取組を強化する。

基本目標3 若い世代の「結婚・出産・子育て」に対する希望をかなえる

《成果指標》

出生数の減少を抑制する（2016年～2020年出生減少数△98人。年間平均△19人）（人）

	現状値	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
目標	383	365 (△18)	347 (△19)	330 (△17)	315 (△15)	300 (△15)
実績	383	312 (△71)	292 (△20)	266 (△26)		
進捗	-	85.5%	84.1%	80.6%		

総合評価	B
------	---

《重要業績評価指標(KPI)の進捗状況》

保育所等利用待機児童の割合（4月1日現在）（人） 保育課

	現状値	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
目標	0	0	0	0	0	0
実績	0	0	0	0		
進捗	100%	100%	100%	100%		

ファミリーサポートセンター会員数（人） 保育課

	現状値	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
目標	269	280	280	280	280	280
実績	269	272	268	254		
進捗	-	97.1%	95.7%	90.7%		

【KPIの進捗状況による戦略の評価】

戦略①出産・子育て環境の整備	◎	KPI： 保育所等利用待機児童の割合 ファミリーサポートセンター会員数
【主な取組内容】		【今後の方針】
老朽化の著しい今市地域の公立保育園4園を統廃合し、公立保育園の建設を進めた。令和7年1月の開園予定。 子育ての援助・支援を受けたい人と子育ての応援をしたい人とを結びつけ、子育ての相互援助・支援活動を応援するファミリーサポートセンター事業を実施。令和5年度は943件の利用 不妊症対策支援として、不妊治療費補助を実施。申請件数9件 補助額679,700円		少子化を見据えたうえで、公立の役割を明確化し、民間施設との共存共栄を図ることにより、幼児教育・保育サービスの充実を図る。 少子化や、ひとり親家庭の増加など、子どもや子育てを取り巻く環境が大きく変化し、重要性が増している。保護者ニーズを的確に捉え、委託団体と連携を図りながら、体制強化に努めていく。 令和4年4月から保険適用となり、申請件数が減っている。更なる支援充実のため、保険適用分の補助についての検討を進める。

基本目標 4 地域特性に応じた持続可能な「まち」をつくる

《成果指標》

人口 70,000 人を目指す（人）

	現状値	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	77,661	77,000 (△661)	76,000 (△1,000)	74,000 (△2,000)	72,000 (△2,000)	70,000 (△2,000)
実績	77,661	76,462 (△1,199)	75,175 (△1,287)	73,986 (△1,189)		
進捗	-	99.3%	98.9%	99.98%		

総合評価

B

《重要業績評価指標(KPI)の進捗状況》

健康寿命の延伸（男性）（歳） 健康課 （※ 3年に1回公表）

	現状値 (2020 年度)	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	79.10	79.10	79.23	79.35	79.48	79.60
実績	78.69 (2019 年度)	78.69 (2019 年度)	—	—		
進捗	-	99.5%	—	—		

健康寿命の延伸（女性）（歳） 健康課 （※ 3年に1回公表）

	現状値 (2020 年度)	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	84.05	84.05	84.18	84.30	84.43	84.55
実績	84.04 (2019 年度)	84.04 (2019 年度)	—	—		
進捗	-	99.99%	—	—		

包括連携協定数(件) 総合政策課

	現状値	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	12	13	14	16	19	22
実績	12	15	16	17		
進捗	-	115.4%	114.3%	106.3%		

市民活動支援センター登録団体数（件） 地域振興課

	現状値	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	168	171	171	174	179	185
実績	168	174	177	182		
進捗	-	101.8%	103.5%	104.6%		

【KPI の進捗状況による戦略の評価】

戦略①市民等との協働の推進	◎	KPI : 包括連携協定数 市民活動支援センター登録団体数
【主な取組内容】		【今後の方針】
新たにイオン株式会社と包括連携協定を締結。観光、商工といった産業振興に関することなどでの連携をスタートした。		協定締結企業それぞれが得意とする分野を活用し、市の課題解決が図れるよう協議を進め、新たな民間活力を活用した事業の創出を図る。
市民が主役のまちづくりを推進するため、まちづくり活動支援事業補助を実施。5 団体		市広報誌やホームページなど、各種媒体を活用し、制度のPRに努める。
協働のまちづくりシンポジウムを開催。環境をテーマとして活動している 2 団体、1 企業に協働の活動について発表いただいた。		市民活動がさらに活性化し、担い手の育成につながる意見交換の機会を創出する。
戦略②多様な社会参加の推進	—	KPI : 健康寿命の延伸（男性） ※2021 年度の値を同一のものとして扱い、○と同等の評価とする 健康寿命の延伸（女性）
【主な取組内容】		【今後の方針】
健康づくり推進員養成講座を開催し、地域での健康づくりボランティア活動の担い手の確保を図った。健康づくり推進員養成講座受講者：19 名		会員自身が活動の楽しみややりがいを感じて、活動の成果を実感できるような事業の計画を進めていく。
地域イベントとコラボし、働く世代を対象としたウォーキング大会の実施。		地域医療機関と連携し、働く世代を対象とした運動・スポーツ習慣化促進事業を実施する。
高校生の地域への愛着心向上を目的に、「地域魅力創出のための若者会議」を、市内高校、宇都宮大学、地域活動を実践している団体や人々と連携して実施。		今後も継続して実施し、若者会議に参加した高校生が、大学生として参加するなど、日光と関わり、いつでも戻れるマインドが高まるよう交流・体験の場を創出する。